



2020年9月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年10月30日

上場会社名 M&Aキャピタルパートナーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6080 URL <https://www.ma-cp.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中村 悟
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画管理部長 (氏名) 上原 大輔 (TEL) 03(6880)3803
 定時株主総会開催予定日 2020年12月18日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2020年12月21日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期の連結業績 (2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	11,871	△5.7	5,051	△13.7	5,050	△13.7	3,407	△13.2
2019年9月期	12,592	57.0	5,855	85.0	5,855	85.3	3,925	87.6
(注) 包括利益	2020年9月期 3,406百万円 (△13.2%)		2019年9月期 3,925百万円 (87.6%)					

	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益		自己資本 当期純利益率		総資産 経常利益率		売上高 営業利益率	
	円	銭	円	銭	%		%		%	
2020年9月期	109.18		105.02		18.2		22.4		42.6	
2019年9月期	125.77		123.32		26.0		32.3		46.5	

(参考) 持分法投資損益 2020年9月期 ー百万円 2019年9月期 ー百万円

(注) 2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2020年9月期	24,060		20,632		85.0		655.45	
2019年9月期	21,131		17,205		80.7		546.27	

(参考) 自己資本 2020年9月期 20,455百万円 2019年9月期 17,048百万円

(注) 2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産の金額は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
2020年9月期	3,481		△71		—		17,361	
2019年9月期	5,822		△147		51		13,953	

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭		円 銭	円 銭	円 銭			
2019年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2020年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年9月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2021年9月期の連結業績予想（2020年10月1日～2021年9月30日）

（%表示は対前期増減率）

通 期	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	14,030	18.2	6,211	23.0	6,210	23.0	4,173	22.5	133.73

（注）第2四半期（累計）の連結業績予想は行っていません。

※ 注記事項

（1）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年9月期	31,210,000株	2019年9月期	31,210,000株
② 期末自己株式数	2020年9月期	398株	2019年9月期	398株
③ 期中平均株式数	2020年9月期	31,209,602株	2019年9月期	31,209,602株

（注）2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。発行済株式総数は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算出しております。

（参考） 個別業績の概要

1. 2020年9月期の個別業績（2019年10月1日～2020年9月30日）

（1）個別経営成績（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年9月期	10,191	△6.7	4,947	△15.1	4,957	△15.0	3,351	△15.4
2019年9月期	10,918	69.0	5,825	83.7	5,831	83.6	3,962	83.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年9月期	107.38	103.29
2019年9月期	126.98	124.51

（注）2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の金額は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

（2）個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
2020年9月期	23,344		20,482		87.0	650.63	
2019年9月期	20,514		17,110		82.6	543.24	

（参考） 自己資本 2020年9月期 20,305百万円 2019年9月期 16,954百万円

（注）2019年12月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり純資産の金額は、2019年9月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想値及び将来の見通しに関する記述・言明は、当社が現在入手可能な情報による判断及び仮定に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	12

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

①マーケットの状況

当社のグループ会社であるレコフデータが集計し公表している統計データによると、国内企業が関係し公表されたM&A件数は、2020年（1－9月）時点で2,686件（前年同期比11.6%減）と、新型コロナウイルスが影響し1－9月期で9年ぶりの減少となりました。

日本企業が関わる全体のM&A動向は停滞が続いていると判断しておりますが、当社グループの主要なマーケットである国内企業同士のM&A件数に関しては、1－6月期では7.4%減だったものが1－9月期で5.0%減まで回復しております。

中堅・中小企業の国内M&Aマーケットは社会課題である後継者不在の解決策として注目されておりましたが、本邦においても多くの企業経営者にとってM&Aは成長戦略の重要な選択肢として広く認知されつつあり、シナジ－あるM&Aを意図して引き続き需要が拡大していくものと考えております。

また、大手金融機関、地方銀行、異業種からの新規参入といった競合が増加しておりますが、M&A専門企業として蓄積してきた国内M&Aマーケットにおける高い専門性や実績に基づくノウハウを生かし、クライアント事業のさらなる発展に寄与する良質なM&A案件を創出してまいります。

②当社グループの状況

当社グループの経営成績は、新型コロナウイルスの影響で案件進捗に停滞が生じ、当第4四半期会計期間では四半期会計期間として過去最高となる49件の案件成約を実現しましたが、業績予想数値まで挽回するに及ばず、売上高は前年同期比で721,075千円（5.7%）の減少となる11,871,202千円となり、減収となりました。

売上原価は、営業部門に帰属する売上高の減少によりインセンティブ賞与が減少したことを主な要因として、前年同期比247,593千円（6.0%）の減少となる3,903,065千円となりました。

販売費及び一般管理費は、広告宣伝活動の強化による広告宣伝費の増加、本社増床による地代家賃の増加及び支払手数料の増加が主な要因となり、前年同期比330,913千円（12.8%）の増加となる2,916,592千円となりました。

その結果、営業利益は前年同期比804,396千円（13.7%）の減少となる5,051,544千円、経常利益は前年同期比804,992千円（13.7%）の減少となる5,050,808千円、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比517,799千円（13.2%）の減少となる3,407,409千円となりました。

当社グループの成約案件状況、ならびに当社及び株式会社レコフの成約案件状況の内訳は次のとおりとなります。

成約件数（連結）

分類の名称			前連結会計年度 (自2018年10月1日 至2019年9月30日)	当連結会計年度 (自2019年10月1日 至2020年9月30日)	前年 同期比	
グループ 全体	M&A成約件数	(件)	144	139	△5	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	27	24	△3
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	117	115	△2

成約件数（単体）

分類の名称			前事業年度 (自2018年10月1日 至2019年9月30日)	当事業年度 (自2019年10月1日 至2020年9月30日)	前年 同期比	
M&Aキャピタル パートナーズ 株式会社	M&A成約件数	(件)	125	118	△7	
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	24	21	△3
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	101	97	△4

分類の名称			前事業年度 (自2018年10月1日 至2019年9月30日)	当事業年度 (自2019年10月1日 至2020年9月30日)	前年 同期比	
株式会社 レコフ	M&A成約件数		(件)	19	21	+2
	手数料 金額別	うち1件当たりの手数料 総額が1億円以上の件数	(件)	3	3	±0
		うち1件当たりの手数料 総額が1億円未満の件数	(件)	16	18	+2

なお、当社グループにおける報告セグメントはM&A関連サービス事業の単一セグメントであるため、セグメントに係る記載は省略しております。

(2) 当期の財政状態の概況

(流動資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前年同期と比較して3,046,165千円(16.4%)増加し21,673,466千円となりました。これは主に現金及び預金が3,408,348千円増加したことによるものです。

(固定資産)

当連結会計年度末の固定資産は、前年同期と比較して117,170千円(4.7%)減少し2,386,976千円となりました。これは主に将来の節税効果価値を示す繰延税金資産が101,104千円増加したことに対し、のれん及び商標権の償却が進み226,460千円減少したことによるものです。

(流動負債)

流動負債は、前年同期と比較して514,905千円(13.9%)減少し3,199,120千円となりました。これは主に、未払法人税等が931,038千円減少したこと、未払消費税等が164,775千円減少したことに対し、好調な案件受託状況に起因して前受金が275,153千円増加したこと、未払金が252,956千円増加したことによるものです。

(固定負債)

固定負債は、前年同期と比較して17,266千円(8.1%)増加し229,274千円となりました。これは主に、退職給付に係る負債が16,572千円増加したことによるものです。

(純資産)

純資産は、前年同期と比較して3,426,633千円(19.9%)増加し20,632,048千円となりました。これは主に、利益剰余金が3,407,409千円増加したことによるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は17,361,824千円と前年同期と比較して3,408,348千円(24.43%)の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は3,481,102千円(前年同期は5,822,554千円の収入)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益を5,050,808千円計上したこと、売上債権が412,969千円減少したこと、未払金が234,938千円増加したこと、前受金が275,153千円増加したこと及び法人税等の支払いが2,636,095千円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は71,978千円(前年同期は147,672千円の使用)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が62,321千円、無形固定資産の取得による支出が9,958千円それぞれあったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローはありませんでした(前年同期は51,620千円の収入)。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年9月期	2017年9月期	2018年9月期	2019年9月期	2020年9月期
自己資本比率 (%)	75.5	82.6	86.6	80.7	85.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	531.4	636.1	707.1	478.5	636.9
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—	—	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—	—	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

2. 有利子負債は貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数により算出しております。

4. 2016年9月期から2020年9月期までについて、有利子負債の残高がありませんので、キャッシュ・フロー対有利子負債比率を記載しておりません。

5. 2016年9月期の各指標は、連結子会社が存在しないため個別ベースの財務数値により計算しております。

(4) 今後の見通し

今後の経営環境につきましては、新型コロナウイルスの世界的な猛威による経済活動への影響が懸念され、不透明な状況が続く見通しですが、国内経済は緩やかに回復することが期待されております。

このような経済状況の中、国内企業の事業再編やシナジーの創出を目的としたM&Aに対するニーズは一層拡大すると考えております。

以上を踏まえ、翌連結会計年度の業績見通しにつきましては、売上高14,030百万円、営業利益6,211百万円、経常利益6,210百万円及び親会社株主に帰属する当期純利益4,173百万円を予想しております。

なお、本業績予想は新型コロナウイルスの新たな感染拡大により本邦の経済活動が大幅に停滞しないことを前提としております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性に配慮し、日本基準を採用しております。

なお、国際会計基準の適用については、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,953,475	21,361,824
売掛金	565,507	145,538
貸倒引当金	△3,240	—
その他	111,557	166,103
流動資産合計	18,627,300	21,673,466
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	193,686	191,646
その他	60,373	70,857
有形固定資産合計	254,059	262,504
無形固定資産		
商標権	231,000	198,000
のれん	1,354,221	1,160,760
その他	56,521	63,355
無形固定資産合計	1,641,742	1,422,116
投資その他の資産		
敷金及び保証金	277,347	263,571
繰延税金資産	330,961	432,066
貸倒引当金	—	△7,000
その他	35	13,718
投資その他の資産合計	608,344	702,356
固定資産合計	2,504,147	2,386,976
資産合計	21,131,448	24,060,442

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
前受金	353,104	628,257
賞与引当金	17,814	19,834
未払金	1,096,693	1,349,649
未払法人税等	1,772,523	841,485
未払消費税等	401,356	236,581
その他	72,533	123,311
流動負債合計	3,714,025	3,199,120
固定負債		
退職給付に係る負債	123,266	139,838
その他	88,741	89,435
固定負債合計	212,007	229,274
負債合計	3,926,033	3,428,394
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,503,615	2,503,615
資本剰余金	2,493,365	2,493,365
利益剰余金	12,052,240	15,459,649
自己株式	△353	△353
株主資本合計	17,048,868	20,456,277
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	—	△775
その他の包括利益累計額合計	—	△775
新株予約権	156,546	176,546
純資産合計	17,205,415	20,632,048
負債純資産合計	21,131,448	24,060,442

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
売上高	12,592,278	11,871,202
売上原価	4,150,658	3,903,065
売上総利益	8,441,619	7,968,137
販売費及び一般管理費	2,585,678	2,916,592
営業利益	5,855,940	5,051,544
営業外収益		
受取利息	912	948
雑収入	148	1,452
営業外収益合計	1,061	2,400
営業外費用		
固定資産除却損	519	248
雑損失	681	2,888
営業外費用合計	1,201	3,136
経常利益	5,855,801	5,050,808
税金等調整前当期純利益	5,855,801	5,050,808
法人税、住民税及び事業税	2,204,148	1,746,753
法人税等調整額	△273,556	△103,354
法人税等合計	1,930,591	1,643,399
当期純利益	3,925,209	3,407,409
親会社株主に帰属する当期純利益	3,925,209	3,407,409

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
当期純利益	3,925,209	3,407,409
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	—	△775
その他の包括利益合計	—	△775
包括利益	3,925,209	3,406,633
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,925,209	3,406,633

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,503,615	2,493,365	8,127,030	△353	13,123,659	—	—	51,068	13,174,727
当期変動額									
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,925,209		3,925,209				3,925,209
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)							—	105,478	105,478
当期変動額合計	—	—	3,925,209	—	3,925,209	—	—	105,478	4,030,687
当期末残高	2,503,615	2,493,365	12,052,240	△353	17,048,868	—	—	156,546	17,205,415

当連結会計年度(自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)

(単位:千円)

	株主資本					その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,503,615	2,493,365	12,052,240	△353	17,048,868	—	—	156,546	17,205,415
当期変動額									
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,407,409		3,407,409				3,407,409
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						△775	△775	19,999	19,223
当期変動額合計	—	—	3,407,409	—	3,407,409	△775	△775	19,999	3,426,633
当期末残高	2,503,615	2,493,365	15,459,649	△353	20,456,277	△775	△775	176,546	20,632,048

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,855,801	5,050,808
減価償却費	79,818	88,235
のれん償却額	193,460	193,460
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,240	3,759
その他の償却額	33,000	33,000
固定資産除却損	519	248
受取利息	△912	△948
売上債権の増減額 (△は増加)	△181,194	412,969
未払金の増減額 (△は減少)	465,860	234,938
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,353	2,020
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△704	1,963
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,099	16,572
前受金の増減額 (△は減少)	△82,801	275,153
未払又は未収消費税等の増減額	354,004	△165,469
その他	141,222	△30,461
小計	6,845,862	6,116,249
利息の受取額	912	948
法人税等の支払額	△1,024,220	△2,636,095
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,822,554	3,481,102
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△30,362	△62,321
無形固定資産の取得による支出	△33,841	△9,958
定期預金の預入による支出	△4,000,000	△4,000,000
定期預金の払戻による収入	4,000,000	4,000,000
敷金及び保証金の差入による支出	△295,943	△1,353
敷金及び保証金の回収による収入	212,474	1,655
投資活動によるキャッシュ・フロー	△147,672	△71,978
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の発行による収入	51,620	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	51,620	—
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	△775
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	5,726,503	3,408,348
現金及び現金同等物の期首残高	8,226,972	13,953,475
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,953,475	17,361,824

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルスの感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

当社グループにおいては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響が当連結会計年度の業績に一定程度影響したものの、その影響は限定的であると考えております。

現時点では、感染拡大を抑えつつ経済活動を再開する社会情勢であることやWEB面談等を通じた非対面での営業活動も増加していることから、当社グループの業績に与える影響は軽微であると仮定し、のれんの評価や繰延税金資産の回収可能性の検討を行っております。

なお、当社グループは現在入手可能な情報に基づいて会計上の見積り・判断を行っておりますが、上記の仮定に大きな変化が生じた場合には、当社グループの財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、M&A関連サービス事業及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり純資産額	546.27円	655.45円
1株当たり当期純利益金額	125.77円	109.18円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	123.32円	105.02円

(注) 1. 当社は、2019年12月1日付けで普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額を算定しております。

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年10月1日 至 2019年9月30日)	当連結会計年度 (自 2019年10月1日 至 2020年9月30日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,925,209	3,407,409
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	3,925,209	3,407,409
普通株式の期中平均株式数(株)	31,210,000	31,210,000
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	618,923	1,235,174
(うち新株予約権(株))	(618,923)	(1,235,174)

希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式の概要	2016年11月15日取締役会決議 第10回新株予約権 (新株予約権の数 2,823個)	—
	2016年11月15日取締役会決議 第11回新株予約権 (新株予約権の数 705個)	
	2018年12月14日取締役会決議 第12回新株予約権 (新株予約権の数 1,192個)	

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年9月30日)	当連結会計年度 (2020年9月30日)
純資産の部の合計額(千円)	17,205,415	20,632,048
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	156,546	176,546
(うち新株予約権(千円))	(156,546)	(176,546)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	17,048,868	20,455,502
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	31,209,602	31,209,602

(重要な後発事象)

該当事項はありません。